

(様式3)

事業所名 グループホーム優優

## 目標達成計画

作成日: 平成 28年 12月 21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	職員及び入居者家族の緊急連絡体制と非常持ち出し品の定期チェックをする。	○避難時に最低必要な物があるように日頃から整えておく。	○毎月、職員及び入居者家族の緊急連絡網の確認をする。 ○毎月、非常持ち出し品リストにそって点検する。	3ヶ月
2	35	隣家が近いので、隣家から出火した場合どのように避難をするか。	○安全な場所を確保する。	○ホームの前の男坂会館の後ろに空き地があるので、そこに避難する。 ○田沢湖開発センターに避難する。	6ヶ月
3	35	冬期に大地震が発生した場合、どのように避難するか。	○安全な場所を確保する。 ○食糧備蓄7日間する。	○玄関の戸をすぐに開ける。 ○落下物のある所に行かないで玄関に集合する。 ○乾物、レトルト食品、缶詰、調味料、水等多めに買ってストックしておく。	6ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。